

札幌のボランティアニュース 札幌ボランティアニュース

令和3年度12月号
通算第129号



応募された389点の中から決定したキャラクターです！シマエナガがモチーフです♪ピンバッジ(1個500円)で好評頒布中！

札幌市
赤い羽根共同募金
マスコットキャラクター **えなまるちゃん**

今号のもくじ

1 ページ (表紙)

- ・「赤い羽根共同募金」

さっぽろのまちを良くするしくみ。

2 ページ

- ・ボランティア募集情報
- ・今月の収集ボランティア

3 ページ

- ・第6回スピーチマラソン

4 ページ

- ・中学校で出張講座を開催しました

5 ページ

- ・わたしの生き方セミナー

いつまでも自分らしく

- ・やさしさっぽろ健康講座+

6 ページ (裏表紙)

- ・やさしさっぽろメンバーズ

(賛助会員)募集中

- ・各種お問い合わせ・お申込み先

「赤い羽根共同募金」さっぽろのまちを良くするしくみ。

今年で75回目を迎えた「赤い羽根共同募金運動」は、地域での支えあい、つながり作りの活動を応援する、「じぶんのまちを良くするしくみ。」として取り組まれてきました。

長引くコロナ禍によって、つながることが難しい中であっても、つながることをあきらめない地域福祉・ボランティア活動を応援すること、それが変わらない共同募金の使命です。

左上の写真は、今年も10月1日～7日まで実施した街頭募金運動にて、街ゆく人たちに募金を呼びかけるボランティアさん(札幌北斗高等学校)の様子です。

つながりをたやさない「赤い羽根共同募金運動」は、12月末まで続きますので、今後ご協力よろしくお願ひいたします。

12月23日(木)～25日(土)10時～20時(初日は12時から、最終日は19時まで)札幌駅前通地下広場 北大通交差点広場(東)にて、「雪ミク」をテーマに描いた初音ミクのポスター展示に併せ、一定額以上を募金いただいた方には、初音ミク(雪ミク)のクリアファイル、ピンバッジ、ボールペンなどを進呈する『赤い羽根共同募金×初音ミクパネル展 in チカホ』を開催しますので、ぜひお越しください！

札幌市社会福祉協議会 ボランティア活動センター

TEL: 623-4000 FAX: 623-0004

<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/hotnews/category/110.html>



ボランティア募集情報



中央区ボランティア活動センター 281-6113	北区ボランティア活動センター 757-2482
東区ボランティア活動センター 741-6440	白石区ボランティア活動センター 861-3700
厚別区ボランティア活動センター 895-2483	豊平区ボランティア活動センター 815-2940
清田区ボランティア活動センター 889-2491	南区ボランティア活動センター 582-2415
西区ボランティア活動センター 641-6996	手稲区ボランティア活動センター 681-2644
市ボランティア活動センター 623-4000	

※依頼内容の概要を掲載しています。ご希望の活動がありましたら、記載の連絡先へ直接連絡ください。また、状況により受け入れを終了している場合もありますのでご了承ください。
※掲載情報以外にもボランティア募集情報がある場合がありますので、最新の情報を知りたい方は、上記各区ボランティア活動センターへお問い合わせください。

○保護猫のお世話をしてくれるボランティアさん募集♪○

活動内容	保護猫のお世話のボランティア
時間帯	平日 9時～13時の間
活動場所	「猫といつまでも」 白石区平和通10丁目北2-12 サニサイドガーデン102号
連絡先	白石区社会福祉協議会 TEL：861-3700

○冬季間のゴミ出しボランティア募集○

活動内容	身体が不自由な方のゴミ出し代行
時間帯	冬季間（12月～3月頃） ※要相談
活動場所	ご依頼者様のご自宅からゴミ捨て場まで
連絡先	西区社会福祉協議会 TEL：641-6996

今月の収集ボランティア

10月より収集ボランティア再開しました。1か月で皆様から多くの寄贈をいただきました。

《収集物品》

- ・ペットボトルキャップ(32.5キロ)
- ・リングプル(8.1キロ)
- ・使用済切手(10.4キロ)
- ・未使用鉛筆類(47本)

《回収について》

ペットボトルキャップは新型コロナウイルス感染防止のため、一度洗って乾燥させたものをお持ちいただきますようお願いします。

回収場所はこちら↓

ボランティア活動センター事務所内（札幌市社会福祉総合センター 4階）

※回収は平日(8:45～17:15)のみ。

土日祝の持参は現在お受け取りしていません。



「第6回スピーチマラソン」



配信終了しました！



「第6回 スピーチマラソン」を9月25日(土)～10月8日(土)までの2週間にわたりYouTubeにて配信開催しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大による、緊急事態宣言の発令で来場形式の開催が難しくなり、初めてオンライン配信のみで開催しました。

多くの方に見ていただけるよう、共催団体である「障がい当事者講師の会 すぶりんぐ」協力のもと、ライブ配信ではなく、事前収録し字幕編集を行っての配信となりました。



収録風景

収録当日は関係者の立ち合いのもと、出演者全員リラックスして収録に参加していました。

今年度は「with コロナ私たちのリアル～次世代に伝えたい心のバリアフリー～」をテーマに、6名の出演者が、当事者として抱えている問題や、感じていることを10分間スピーチで伝えていきました。出演者の林さんは、足が少し不自由なだけで周囲と同じように見てもらえない苦勞を「障がいを理由に自分自身の問題を注意してもらえなかった。」と語りました。

配信のためいつでもどこでも見られるというメリットがある反面、大勢の聴衆の前で直接声を届けられないもどかしさも感じましたが、最終の配信回数は379回(すぶりんぐ公式発表回数)と多くの方に、視聴いただきました。配信視聴いただきました皆さまには感謝いたします。

配信を見逃したという方、後日 YouTube「障がい当事者講師の会 すぶりんぐ」のチャンネルにてダイジェスト版が公開予定となっておりますので、「すぶりんぐ」のチャンネルをチェックしてみてください。



中学校で出張講座を開催しました



ボランティア活動センターでは、福祉教育の取り組みとして「ふくしの出張講座」を実施しています。ボランティア活動や地域福祉活動に役立つ情報のほか、障がい当事者が直接出向いて対面で自らの思いや経験を伝えるとともに、ノーマライゼーション理念の普及を図る目的とした「障がい当事者講師派遣事業※1」を実施しています。

今回、福祉学習に参加し、「視覚障がい」「聴覚障がい」「身体障がい」の各当事者が、自らの経験や日常生活での思いを伝え、疑似体験を通して生徒たちと触れ合える機会ができました。

(学校側協力のもと、感染予防のうえ実施しています)



「ふくしの出張講座」では、町内会などの地域団体や学校をはじめ、企業研修など、幅広く利用いただいております。障がい者への支援方法や接遇方法など、学びたい内容に応じることができますので、「ふくしの出張講座」のご用命は、ぜひボランティア活動センターまで！

☎ 011-623-4000 📠 011-623-0004

🖥 <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/activities/volunteer/training/>



※1 障がい当事者講師派遣事業

講師は、本会が開催する「障がい者講師養成講座」の全講義を受講した方を講師として登録しております。近郊に住む講師を派遣して、障がい理解を身近に感じていただくこと、障がい別に支援方法等について疑似体験を通して理解し、支援に繋げていただくことを目的としております。

🖥 <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/activities/volunteer/diversity/>

わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活 2021～

遺志を継ぐもの 相続・遺贈

～民法改正で見てきたこれからの遺言のかたち～

人生で欠かすことのできない「衣(医) 食(職)住(充) 財(才)」の8つをテーマに、様々な分野の講師を迎えて行う「終活」セミナー。12月のテーマは「財」!

民法改正で相続の形が変わってきています。また、おひとり様やお子さんのいないご夫婦などを中心に「遺贈」への関心も高まってきています。相続が争族にならないよう、アドバイスいただけるのは弁護士の平尾功二先生。ぜひ、お集まりください!



とき	12月22日(水) 10:00～11:30
ところ	札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室 (中央区大通西19丁目1-1) ※地下鉄東西線「西18丁目駅」 1番出口徒歩1分
参加費	無料
申込み 問い合わせ	札幌市社会福祉協議会 広報戦略室 TEL 614-3345 FAX 614-1109

クリスマススペシャル

マジックと老後の備えのお話



某有名マジシャンの弟子、**Mr.松平**による、
華麗なマジックショー!

老後や相続などシニアの気になる備えのお話とともに、
クリスマスのスペシャルなイリュージョンをお届けします



出演

Mr.松平 好治

協力

日本生命保険相互会社札幌支社
(賛助会員)

とき	12月23日(木)12:00～12:45
ところ	札幌市社会福祉総合センター 1階 アトリウム (中央区大通西19丁目1-1) ※地下鉄東西線「西18丁目駅」 1番出口徒歩1分
参加費	無料
申込み 問い合わせ	札幌市社会福祉協議会 総務課 TEL 614-3345 FAX 614-1109

～あなたの思いをカタチにします～

やさしさっぽろメンバーズ

(賛助会員)募集中



あなたのやさしさが、さっぽろのチカラに。

みなさまからお預かりした「やさしさ」を活かして、「さっぽろ」市内で様々な地域福祉活動を行っています。

会員になることは、継続的に地域貢献・社会貢献を行うことにもつながります。あなたも「やさしさっぽろメンバーズ」の一員になりませんか？

※ 札幌市社会福祉協議会は「税額控除対象社会福祉法人」(令和2年11月27日付)です



年会費

個人：一口 1,000円

企業・団体：一口 10,000円

※何口でもご加入いただけます

お問い合わせ先

札幌市社会福祉協議会 総務部 広報戦略室

☎614-3345

ボランティアにかかる各種お問い合わせ



札幌市中央区大通西19丁目 札幌市社会福祉総合センター4階



- 交通機関の場合…地下鉄東西線「西18丁目」駅下車 1番出口から徒歩3分
- 自家用車の場合…センター駐車スペースは限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



011-623-4000



011-623-0004



vc@sapporo-shakyo.or.jp

ホームページ



<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/activities/volunteer/>



札幌市社会福祉協議会 ボランティア活動センター

※この「札幌ニュース」はE-mailでも配信できます。ご希望の方は、上記E-mailアドレスまでご一報ください。